



7月1日に丸山知事より石橋さん(写真右)に  
伝達されました

石橋さんは、平成9年1月から平成21年7月まで3期約12年6カ月に渡り、町議会議員として町政運営のために活動。豊富な経験と卓越なる識見と、強固な政治信念をもって、教育、文化、住民福祉等の向上に注力され、本町の発展に寄与されました。

石橋さんは「この年齢になり、叙勲をいただけること光栄に思います。支えていただいた皆さまのおかげです」と話していました。

高齢者叙勲旭日章  
石橋宏さん(下来島)



この事業を自治振興にご活用ください

地域活動の活性化のため、宝くじ社会貢献広報事業の助成を受け、下赤名東上自治会が、エアコンやパソコンをはじめとした備品を整備しました。

この事業は、(一財)自治総合センターが、地域のコミュニティ活動の充実・強化と地域社会の健全な発展、住民福祉の向上のため、宝くじの受託事業収入を財源として実施する事業です。

なお、次年度の募集は8月頃を予定しています。事前にご相談ください。

広く社会に役立つ  
宝くじ



町内小学校の3、4年生が参加しました

みらい人材育成事業の一環で、町内の児童を対象に「劇団風の子演劇鑑賞会」を来島交流センターで開催しました。

この鑑賞会は町内の児童が本物の芸術文化に触れる機会をつくり、芸術を愛する心を育て、豊かな情操を培うことを目的に開催。

当日は、九州を拠点に活動する「劇団風の子九州」が演劇「なるほ堂ものがたり」を披露。児童は真剣に、時には笑いながら劇を鑑賞しました。

今後も本事業を通して、子どもたちが芸術や文化に触れる機会をつくりたい。

劇団風の子  
演劇鑑賞会を開催

6月12日(水)



建設業・介護・製造業など町内18事業所の  
出席がありました

町内事業所の人材確保に向けて「人材確保情報交換会」を開催しました。

当日は、町内事業所に対し、ハローワーク雲南・ふるさと島根定住財団が県内の情勢や状況を報告。飯南高校などの学校も進路状況を説明しました。会の後半には情報交換も実施。多くの意見が交わされました。

今後も、求人情報だけでなく、最新の就職情勢や、島根県や本町の支援制度等を積極的に周知するなど、町内事業所の人材確保を支援します。

人材確保情報  
交換会を開催

6月20日(木)



夏の夜空の下で  
半夏まつり



多くの人出でにぎわいました

赤来夏まつり実行委員会の主催で、飯南町の夏の風物詩「半夏まつり」が開催されました。

天候も心配されましたが晴天に恵まれ、会場には町内外から多くの人々が来場。歩行者天国となった赤名連坦地で、飲食やスポーツボールすくいなどを楽しみました。

旧JRバスの車庫に設置された特設ステージでは、飯南高校神楽愛好会や飯南神楽団の神楽公演、飯南牡丹組のよさこいが行われ、多くの来場者が盛り上がりました。



色とりどりの花火に歓声も



飯南高校神楽愛好会による「土蜘蛛」の一幕

7.6  
土



消防操法技術向上のため  
飯南町消防団夏季訓練

「令和6年度飯南町消防団夏季訓練」が、ふれあいホールみせん横の原防災拠点施設で行われ、149人の消防団員が参加しました。

訓練開始宣言、団長訓示、町長への出勤人員報告後、各分団が順番にポンプ車と小型ポンプでの操法訓練を実施。消防署職員から指導を受け、操法技術の向上を図りました。

訓練終了後には、島根県消防操法大会に出場する第8分団の操法披露や他分団からの激励が行われました。



指導を受け、手順や動き方を確認

6.16  
日



第8分団が代表して  
島根県消防操法大会に出場

飯南町消防団の第8分団が、島根県消防学校で開催された「第67回島根県消防操法大会」の小型ポンプの部に出場されました。

大会には県内から18隊が出場し、優勝を競いました。第8分団の選手の皆様は、これまで重ねてきた練習の成果を発揮されました。

出場した選手は「当初は厳しいと感じる訓練でしたが、練習を重ねるうちに楽しさを感じるようになりました。大会では良い結果とはなりませんでしたが、今回の経験を今後活かしたいと思います」と話していました。



猛暑の中、力強い強い操法を実施

7.7  
日